

射水市立大門小学校活動報告書

全校に気持ちのよい挨拶を広めるための取組

全校児童が、明るく元気な挨拶を相手の目を見て自分からできることを目指して、毎月1日に、生活・安全委員会が中心となり挨拶運動を行いました。挨拶運動は、委員会の児童だけでなく、クラスや色団、縦割り活動班等で担当の日を決めて取り組むことで、児童一人一人が主体的に挨拶運動に取り組み、明るく元気な挨拶を進んできました。1年間の挨拶運動を通して、元気な挨拶を自分からしようとする児童が増えました。通学路で児童を見守ってくださる地域の方から「大門っ子の明るい挨拶に元気をもらっている」という嬉しいお言葉をいただくこともありました。



【挨拶運動に取り組む児童】

農業の大変さを学んだづくり体験

5年生児童111名が、JA いみず野と農業法人あしつきの郷のみなさんのご指導のもと、米づくり体験をしました。5月15日の田植え、9月10日の稲刈りでは、共に昔ながらの手作業による米作りを体験しました。泥に足を取られながらの田植えや慣れない鎌の扱いに苦労した稲刈りを通して、児童は昔の農家の方々の苦労を感じ取るとともに、一粒の米のありがたみを知ることができました。また、11月には米づくりを教えてくださいました方々を学校にお招きして、「お米感謝集会」を実施しました。お世話になった方々に感謝の気持ちを伝えたいという児童の思いが実を結び、ほのぼのとした心温まる集会となりました。



【稲刈りをする児童】

～児童の感想より～

- ・田植えは泥に足を取られて大変でした。思った以上に疲れて、昔の人はすごく頑張っていたんだなと思いました。
- ・今では機械があるけど、昔の人は大変だったと分かったので、感謝しながらお米を食べたいです。

思いやりのある言葉や行動（「ぼかぼか言葉・行動」）を広めるための取組

思いやり委員会を中心に「ぼかぼか言葉・行動」を広めることで、笑顔あふれる学校をつくろうと様々な活動に取り組んできました。右の写真は、大門っ子が言われたり、してもらったりしたら嬉しいと感じる言葉と行動をまとめた、「ぼかぼか言葉・行動ベスト10」のポスターです。大門小学校に思いやりの花がたくさん咲いたらいいなという願いを込めてつくりました。これからは、児童が言われて嬉しかった言葉や行動を直接伝え合うことで、さらに「ぼかぼか言葉・行動」を広めていきたいです。



【「ぼかぼか言葉・行動ベスト10」のポスター】

◆最後にひとこと

本校では、上記の活動の他に、「赤い羽根共同募金」や「書き損じはがき回収」等の募金活動や、夏休みの「早朝親子奉仕活動」等、様々な取組をしてきました。また、3年生が鮎の放流をしたり、鮭の卵をふ化させて稚魚の放流をしたりするなど、自然保護活動を毎年行っています。これからは、児童の思いやりの心やボランティア精神をさらに育てていけるよう、様々な活動に取り組んでいきたいです。